

平成27年度 なんぷ～香房事業計画書

【就労継続支援（B型）事業】

第1 基本方針

障がい福祉サービス事業所なんぷ～香房は、障がいがあっても一人の人間として尊厳と個性を尊重し、ご利用者本人が求める就労ニーズやその課題に対して多角的に分析し、ご利用者と協働して解決を図るなど、総合的な就労支援サービスの提供に努めていきます。

今年度についても、当事業所の主体事業であります生産活動を通じて、ご利用者へ支給する工賃額の向上に努めるとともに、ご家族や関係機関・地域住民と緊密な連携による包括的な支援の展開を促進し、ご利用者と支援者が対等なパートナーとして共通の目標に向かって各種事業の取り組みを積極的に推進します。

1 個別支援計画と就労支援の質の向上

個別支援計画の作成については、ご利用者本人の障がい特性等を考慮するとともに、ご本人に沿った内容となるよう面接実施を基本として策定します。また、就労支援サービスの提供は、個別支援計画に基づき総合的なサービスの提供に努めます。

2 工賃向上に向けた取り組み

工賃向上計画を策定した上で、生産活動の円滑な運営に努めるとともに、パンフレット、インターネット等の見直しや更新を行い宣伝媒体の積極的な活用について推進します。

3 イベント等の積極的な開催

事業所の開設8周年に伴い、イベントを企画します。また、毎月12日をパンの日として設定し月一セールを実施するとともに、季節に応じた企画も随時行います。更に、啓蒙活動の一環として地域住民を対象としたパン教室の開催を積極的に行います。

4 虐待防止の実践

障がい者を支援する福祉従事者として、虐待を未然に防ぎ、虐待防止法の趣旨を十分に認識した業務を遂行するため、広報や啓発活動を積極的に行うと共に、職員へ虐待防止に関する教育・周知を更に徹底します。

5 経費節減の取り組み

ご利用者に対する福祉サービスの質を低下させることなく、使用状況に応じた設備の運転、室温の調整・管理等に努め、光熱水費の積極的な節減を図ることに努めます。

6 衛生管理等の徹底

なんぷ～香房衛生管理マニュアルの見直しや衛生管理に関わる研修会等に積極的な参加をするとともに、食品表示法の順守と衛生管理の向上を図り、食の安全に対する意識向上と品質管理の徹底を推進します。

7 職員の資質と職能の向上

職員の資質向上のために、積極的に研修会などの参加の機会を確保するとともに、生産活動事業を担当する職員については、施設外研修を企画・実施し職能の向上に努めます。

8 職場実習・就労研修の実施

個別支援計画に沿って実習や施設外支援が出来るように実習の受入先の確保すると共に社会活動訓練の一環として、就労に関わる研修旅行を実施し就労意欲や動機付けなどの就労に必要な知識を得る機会を提供します。

9 送迎の対応

ご利用者の健康状態や高齢化・障がい特性に対応するために送迎を実施し、通所の便宜を図ります。また、職員の運転対応に伴う資格取得の支援を進めます。

第2 組織と利用者状況

1 組織の概要

ご利用者の障がい特性を踏まえたサービスと実践を進めるとともに、安定的な施設経営を遂行するために、次の組織体制とします。

(1) 総務係

総務係は、事業所運営の庶務、会計、施設管理を行い、ご利用者への間接的な支援と経営管理を行います。

(2) 地域・就労支援係

地域支援係は、地域生活者に対して、生活場面における支援を中心に質の高いサービスを提供します。就労係は、職場実習等のフォローアップや実習先との調整等を行います。

(3) 生産係

生産係は、授産事業を通してご利用者のスキルアップや就労に対する意識向上が図れる様に支援を行います。

(4) 職員配置状況（平成27年4月1日現在）

区分	所長	サビ管	地域支援係	生産就労係	パート (職業支援員)	総務	計
男性	1	1	3	5			10
女性			4	2	5	1	12
計	1	1	7	7	5	1	22

※（ ）は兼務職員

2 会議、委員会等の体制

(1) 会議

次の会議を設置し、利用者支援のサービス向上に努めます。

- ・ 職員会議 (毎月)
- ・ 生産就労会議 (毎月)
- ・ サービス調整会議 (半期毎)
- ・ 食事サービス会議 (毎月)
- ・ 役職者会議 (主任以上) (随時)

(2) 委員会

事業運営と環境等の維持のため、次の委員会を設置します。

- ・ 衛生管理委員会 (毎月)
- ・ QC委員会 (毎月)
- ・ 生活委員会 (毎月)
- ・ 防災対策委員会 (随時)
- ・ 虐待防止委員会 (随時)

(3) 研修事業

- ・ 施設内研修会 (随時)
- ・ 関係機関・団体・その他の研修参加 (随時)
- ・ 研究調査・ケース研究 (随時)
- ・ 施設外研修 (随時)

3 ご利用者の状況（平成27年4月1日現在）

(1) 男女別状況

区分	利用者数
男性	22
女性	18
計	40

(2) 年齢別

区分	～20 未満	20～ 29	30～ 39	40～ 49	50～ 59	60～ 69	70 以上	最高 年齢	最少 年齢	平均
男性		6	5	1	6	4		67歳	22歳	42.6歳
女性	0	1	2	6	5	4		66歳	28歳	50.0歳
計	0	7	7	10	8	8				46.3歳

(3) 障がい別

区分	てんかん	自閉傾向	統合 失調症	身体 障がい	ダウン症	視覚 障がい	聴覚 障がい	内部疾患	体幹機能	強度行動 障がい	心因反応	その他
男性	1		4				1					
女性	4		3	1			1					
計	5		7	1			1					

(4) 障害支援区分等（療育手帳）

区分	障がい程度			障害支援区分						合計	
	A	B	計	非該当	1	2	3	4	5		6
男性	5	17	22	0	0	10	8	4			22
女性	5	13	18	0	0	4	10	3	1		18
計	10	30	40	0	0	14	18	7	1		40

第3 事業と運営方針

1 授産科目

- (1) 製パン事業 レギュラーパン製造、災害備蓄用パン製造、クッキー製造、受託製造
- (2) 珈琲焙煎事業 焙煎珈琲豆の製造販売
- (3) 配食事業 宅配弁当事業、町社協配食事業受託
- (4) 職場実習 町内11カ所

2 利用者の活動時間（就業時間）

1日 6時間

3 目標工賃額

1人当たり月額25,500円以上を目標とする。

4 事業内容

部名	分署名	事業	事業内容
総務係	総務係	事務処理の効率化	法人各施設と連携し効率的な事務処理を行います。
		金銭管理の徹底	金銭等については、委託契約に基づき法人各施設と連携して適正に管理を行います。

総務係	総務係	施設管理と経費節減	施設の適正な維持管理を図るとともに、設備の破損には迅速に対応します。また、使用状況に応じた設備の運転、室温管理等に努め、光熱水費の積極的な節減を推進します。また、省エネ器具の活用も促進します
		職員・利用者の健康管理	定期健康診断及び生活習慣病検診を年2回（職員は年1回）実施するとともに、特定健康診断についても推進します。
		食事サービスの向上	ご利用者に対する食事サービスの向上を図るために、食事サービス会議等を通じ委託業者にメニューの見直しや改善、季節に応じた食材の提供などを適宜進めます。なお、食事代の値上げを行います。
		防災体制	火災及び地震等に対応した訓練を定期的実施するとともに、年1回炊き出し等の訓練を実施し非常時における体制等の確認を行ないます。
地域支援	地域支援	虐待の防止	虐待防止に関する内部研修の実施や外部研修会等の参加、掲示物等による啓蒙活動を積極的に進めます。
		相談支援	地域生活者に対して、適切な就労支援を実施するため相談体制の確保に努めます。また、計画相談担当者と緊密に連携し計画相談について、円滑に進めることが出来るよう努めます。
		ご家族との連携強化	ご家族との信頼関係の強化や情報の共有を目的として年次で家庭訪問を計画し実施します。
		他事業所との連携	法人内の各事業所や他法人との連携を強化しながらサポート体制の再構築を行います。
生産就労	生産	食品表示改正の対応	食品表示について適正な対応ができるよう、関係機関と連携を図りながら製品等の企画書作成や表示シールの見直しを進めます。
		衛生管理の強化	衛生管理マニュアルの見直しを行うとともに、衛生管理に関わる研修会等の積極的な参加をとおして、職員の意識向上と品質管理の徹底を図ります。
		工賃向上の推進	事業の円滑な運営やパンフレット、インターネット、看板等の有効的な活用について検討します。
		個別支援計画の作成・評価	支援計画の作成に関しては、ご利用者のニーズを的確に把握し利用者並びに家族の同意を得て進めます。
		イベント等の実施と啓蒙活動の推進	開設8周年セールや季節に応じたイベントセール等を実施します。また、地域住民を対象のパン教室も必要に応じて実施します。
		製パン事業	パン等の製造を通じて、就業に必要な知識及び技術向上を図ります。また、ケーキ等の製菓類の販売について積極的に推進するとともに、担当職員の技術の向上を図るために事業所外研修を進めます。
		珈琲焙煎事業	作業を通して、重度ご利用者の生産活動能力の向上を図るとともに、販路の拡大に努めます。
	配食事業	顧客の満足度を高めるためアンケート調査などの取り組み及び消耗品の更新を進めます	
就労	施設外支援の充実	職場実習先への定期的な巡回をとおして、実習に関わる調整を行います。また、担当者について就労に関連する研修会への参加を促進し専門性を高めます。	

障がい福祉サービス事業所 なんぷ〜香房・共同生活援助事業所ぴあ

平成27年度年間主要行事予定計画書（案）

	月日	施設行事	地域行事	保健衛生	その他(自治活動等)
4月	1日	辞令交付式・新年度体制			
	2日	法人オリエンテーション			
	6日～7日	製パン講習会(木田製粉)			
	未定	店舗8周年記念セール			
	10日			子宮がん検診	
	11日			緑陽台歯科検診	
	中旬				ウイズユーザー総会
	21日	施設間交流会			
5月	28日			前期健康診断	
	中旬	家族会総会	各町内会花見		自治会主催クリーン作戦
	19日				
6月	下旬	春季外出			
	未定	交通安全教室			
7月	20日	北・北海道知的協ソフトボール大会			
	4日	第35回『スポ・レク交流会』			
	4日～5日	全道知的協パークゴルフ大会			
	上旬	北・北海道知的協パークゴルフ大会			
8月	下旬	かなやま湖湖水祭り(出店)			
	中旬	未帰省者食事会			未帰省者交流会
	下旬	花火大会			
	下旬	パークゴルフ外出			
9月	未定	GHスタッフ研修会			
	1日	防災の日(炊き出し訓練等)			
	5日	第33回『大乘会ふれあいフェスタ』			
	8日			胃がん検診	
	未定	慰労会			
10月	中旬	道の駅感謝祭			
	17日		幾寅神社祭(獅子舞)		
	2日	スポーツ交流会			
	上旬	なんぷ〜香房研修会			
	22日	道北知的協卓球大会		後期健康診断(ご利用者のみ)	
11月	27日～31日	ハロウィンセール			
	未定	秋季外出			
12月	未定	ご利用者旅行			
	未定			インフルエンザ予防接種	
	3～9日	『障がい者週間』普及啓発事業(セール)			
	未定		町社会福祉大会		
1月	未定				ウイズユーザークリスマス会
	31日	年越し忘年会			WS年越し忘年会
2月	1日	新年交流会			WS新年交流会
	上旬	新年会			
3月	未定	法人研究発表会			
その他	下旬	シルバー外出		健康学習会	
	年間	避難訓練(火災年2回以上、防災1回以上)	パン教室		
	毎月	12日パンの日	その他町内行事		ご利用者の希望行事

※ 一時帰宅は、ご利用者の状況等により、個別に日程を設定します。

※ 開催日程は、変更が生じる場合があります。

平成27年度 障害福祉サービス事業所 なんぷ〜香房 組織図(案)

平成27年 4月 1日

